

NIMS が「PRアワードグランプリ 2021」のグランプリを受賞

配布日時：2021年12月24日14時
国立研究開発法人物質・材料研究機構

概要

1. NIMS は、(公社)日本パブリックリレーションズ協会主催の「PRアワードグランプリ 2021」において最高賞であるグランプリを受賞しました。

2. 登録者17万人以上のYouTubeチャンネル「まてりある's eye」の高い訴求力を活用し、一般公開や材料コンテストで多くの若者に材料科学の魅力を訴えかけたこと、およびこれがきっかけで材料系の大学に進学したとする若者が数多く現れるなど、次世代の行動に変化を起こした広報活動が極めて高く評価され、応募数73件の中からグランプリに選ばれました。

3. 本アワードは、通常、PR会社が関与する企業や団体の広報活動に贈られますが、今回、国の機関が単独でおこなった施策がグランプリを受賞する初めての快挙となりました。また、国の機関がグランプリを獲得するのもアワードの歴史の中で初となります。



4. 「PRアワードグランプリ」は、日本におけるコミュニケーション技術の質的向上およびPRに対する一層の理解促進を図ることを目的として、公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会によって毎年実施されています。PRのプロに求められる4項目（課題解決のための戦略性、独創性、活動内容の専門性または完成度、社会への影響力の高さ）をもとに、PRの専門家が、優秀な企業や団体等をグランプリ（1点）、ゴールド（2点）、シルバー（5点）、ブロンズ（7点）に選定しています。

5. この受賞を励みに、NIMSは物質・材料研究の成果創出に加え、将来の材料研究を担う若手の育成に更なる尽力をしております。

・受賞した活動について

NIMS は、素材産業が自動車と並んで日本の経済基盤を支えているにも関わらず、材料科学を志す若者が減少傾向にあることへの危機感から、2013 年より、YouTube チャンネルを核に、魅力的なビジュアル素材で材料の魅力を伝える「ビジュアル化戦略」を展開してきました。そして登録者 17 万人以上に育った YouTube チャンネルを活用し、一般公開の来場者急増に結び付け、またコロナ禍ではいち早く Web 上での一般公開や材料コンテストを実現させたほか、さらにこれらの活動について他機関向けの勉強会を開催し、科学広報全体の底上げも目指してきました。これらの活動を、広告代理店等の力に頼ることなく、すべて NIMS 職員によって長期間にわたって取り組んできたことが評価されて、グランプリを受賞いたしました。

・NIMS 公式 YouTube チャンネル「まてりある's eye」

NIMS が総力を挙げ、物質・材料の世界を面白く・分かりやすく紹介する映像を掲載しています。専門知識のあるなしにかかわらず、多くの方楽しんでいただける映像となっています。

<https://www.youtube.com/user/nimspr>



・PR アワードグランプリとは

わが国におけるコミュニケーション技術の質的向上およびパブリックリレーションズに対する一層の理解促進を図ることを目的として、公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会が開催しています。毎年、9 月から 12 月にかけてコミュニケーション活動（広報・PR 活動）の事例を広く募集し、審査を通して優秀な活動が表彰、公開されています。審査の基準は、パブリックリレーションズのプロに求められる 4 つの項目（課題解決のための戦略性、独創性、活動内容の専門性または完成度、目標に対する直接的・間接的な成果および社会的・業界的影響力）をもとに、審査員各自の採点及び審査団の討議によって賞が決定します。賞の詳細や、過去の受賞エントリーについては以下をご覧ください。

<https://prsj.or.jp/pr-award/>

本件に関するお問い合わせ先

国立研究開発法人物質・材料研究機構 経営企画部門 広報室
〒305-0047 茨城県つくば市千現 1-2-1
TEL: 029-859-2026, FAX: 029-859-2017
E-mail: pressrelease@ml.nims.go.jp